

「BOUNDARY 越境するクリエイテュラ」



01.



02.



03.



今日、クリエイティブの現場で求められる価値基準は複雑化しています。優れた個人のクリエイションに対する評価に加え、「場作り」における社会的課題の解決度や、地域への貢献度、モノや素材の文化的背景や価値、伝統への理解度、あるいは社会の欲求であるような「場作り」など、目に見える感覚的なデザイン以外の評価軸・社会的な欲求は、益々その割合を拡大しているように感じます。そうした仮説に基づき、個のクリエイションだけでも、伝統工芸の技だけでも、社会課題の解決だけでもなく、その三要素を越境するクリエイターをお招きし、未来のクリエイティブを探るシンポジウム SECTION63 を開催します。

2023.02.06 Mon

OPEN 16:00 ~

17:00 - 19:00

懇親パーティー 19:15 - 20:30

パネリスト

谷尻 誠 建築・空間デザイン領域（建築家、起業家）

山田能資 伝統工芸・アート領域（伊達冠石リサーチプロジェクトディレクター）

泉山 壘威 都市デザイン領域（都市戦術家）

ファンリレーター 林野友紀 / JCD シンポジウム委員、丹青社

司会 飯島直樹 / JCD 理事

参加費 ¥4,000（先着 150 名）

会場 東京デザインセンター B2F ガレリアホール

問い合わせ先 JCD 本部事務局 [info@jcd.or.jp]



申込フォーム



01. 谷尻 誠（たにじり・まこと）

SUPPOSE DESIGN OFFICE Co.,Ltd. 代表取締役
広島・東京の 2 カ所を拠点とし、インテリアから住宅、複合施設まで国内外合わせ多数のプロジェクトを手がける傍ら、穴吹デザイン専門学校特任講師、広島女学院大学客員教授、大阪芸術大学准教授なども勤める。多分野で開業、事業と設計をブリッジさせて活動している。

02. 山田 能資（やまだ・たかすけ）

大蔵山スタジオ 代表取締役
2008 年山田石材計画（現・大蔵山スタジオ）に入社。国内外のクリエイターとの協業や自社でのプロダクト開発、文化事業（GALLERY LOCI）など幅広く手がける。17 年より代表取締役社長。

03. 泉山 壘威（いずみやま・るい）

ソトノバ共同代表理事 / 日本大学理工学部建築学科助教
専門は、都市計画・都市デザイン。エリアマネジメント、パブリックスペース、プレイスメイキングなどの研究・実践・メディア運営に関わる。主な著書に、「タクティカル・アーバンイズム：小さなアクションから都市を大きく変える」主な受賞にグッドデザイン賞 2021W 受賞など。

主催 一般社団法人日本商環境デザイン協会（JCD）
協賛 東京デザインセンター（TDC）